い~な!ごはん

「ごまめ(田作り)」は、カタクチイワシの小型のもの(幼魚)を素干しにしたもの。昔、豊漁であったイワシを田の肥料すると豊作になったことから、豊穣祈願の祝肴として食べられるようになったと言われています。そのことから、「五万米」「五真米」といった漢字があてられたそうです。小さいながらも尾頭付きのごまめは、骨ごと食べられ、カルシウムが豊富。1 食あたりのカルシウム量を牛乳と比較すると、ごまめ 20 尾(約 10g)は 250 mg、牛乳コップ 1 杯(180 cc)は 198 mgで、ごまめの方が多く含まれます。

おせち料理で食べる「ごまめ(田作り)」は、代々引き継がれた家庭の味・作り方があると思いますが、「いつもと変えてみよう!」とか、「初チャレンジしてみよう!」という方に、お試しいただきたい「ごまめ(田作り)」をご紹介します。クルミを加えることで、香ばしさがアアップ。はちみつと味噌を使うことでコクもアップ。とってもおいしく、ごはんに合うのはもちろん、おやつやおつまみとしてもおすすめです。カリカリ食感が好きな方は、じっくり時間をかけて煎りましょう。

ごまめのクルミ味噌

【材料(4人分)】

ごまめ 50g

むきクルミ 20g

A はちみつ 大さじ2 味噌 20g みりん 大さじ1 ごま油 大さじ1



- ① フライパンをよく熱し、ごまめを入れて弱火でから煎りする。
- ② 十分火が通ったら、粗く切ったクルミを加え、クルミが香ばしくなるほど煎る。
- ③ 鍋にAを入れて、よく混ぜ合わせてから火にかける。
- ④ 煮立ったら、②を入れてからめる。

【ポイント】

- ①②で、ごまめ・クルミを焦がすと苦くなるので、焦がさないよう様子を見ながら煎りましょう。
- ④で、煮詰めると、冷めたときにひっついてしまいます。混ぜるのは、味が全体にからむ程度にしましょう。

【レシピ:参画協働課シニア世代料理教室(H28.12.8)

講師:いなの郷グループより】

ミニ情報: ごまめと似た「いりこ(煮干し)」もカタクチイワシの小型のもの。 食塩水でゆでて乾燥させたもので、だしの材料に使われます。

【栄養価(一人あたり)】

エネルギー	156kcal
たんぱく質	9.6g
脂質	7.4g
炭水化物	12.0g
食塩	0.8g

【明合せ】

猪名川町生活部住民保険課健康づくり室 (猪名川町保健センター)

Tel 072-766-1000 Fax 072-766-4414 E-mail hokencenter@town.inagawa.lg.jp